

## 平昌冬季五輪・スピード監督 湯田氏、八学大非常勤講師に



熊谷市長(左)に抱負を述べる湯田氏

日本スケート連盟のスピードスケート強化部長を務め、2018年の平昌冬季五輪では監督としてスピードで過去最多のメダル6個を獲得した湯田淳氏(50)は日本女子体

育大学教授が本年度、八戸学院大学非常勤講師に就任した。21日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に「八戸を中心に競技人口を増やしたい」と意欲を語った。

湯田氏は秋田市出身。現役引退後の00年から国際大会に同行し、科学サポート活動に従事。14年から約8年間、強化部長としてナショナルチームを率いた。現在は同連盟の強化育成ディレクターを務めている。

同大の水野眞佐夫学長、県スケート連盟の田名部和彦誉会長、岡田英会長と訪問した湯田氏は「YSアリーナがある八戸の地は非常に良いトレーニング、試合の場所。トップ選手だけでなく、ジュニアや小学生まで範囲を広げながら、少なくとも競争相手を盛り返したい」と抱負を述べた。(三好陽介)